

上本部学園



学校だより  
第37号

ひやく せつ ぶ とう  
**百折不撓**

令和4年12月12日

文責:校長 玉城史江

**賢いってシンプルにカッコいい!**

**～東大生からキャリア教育 東大 NET アカデミー～**

12月9日に、東大 NET アカデミー主催のキャリア講演会が、本校小5、小6を対象に行われました。東大 NET アカデミーとは、東大生プロ講師がテレビ電話を使って、ライブ授業を全国に届けるサービスです。本部町でも10月3日から令和5年2月28日の期間、小5、小6を対象に行われています。

9日本校を訪れたのは、東京大学院人文社会系研究科の大島一武輝さん。「賢いってシンプルにカッコいい!」をテーマに、大島さんから、東京大学院に進むまでの過程や勉強の仕方などを講話していただきました。「自分は、縄跳びの二重跳びもできなかった。足もはやくなかった。だから、賢くなろうと勉強を始めた」とのこと。「賢くなっていくと、勉強はやめられない。東大を目指したのは、高校3年生の頃。60点満点のテストで8点しかとれなかった。でも頑張っって秋には40点までとれるようになった。」学ぶことのつらさもそれを乗り越えたときの学ぶ楽しさを大島さんから学んだ時間でした。

自分の夢に向かって今、大きな壁に挑んでいる中3のみなさん。不安もいっぱい。やらなきゃならないことだらけで、きつとつらいと感じている人も多いことでしょう。中3で一番のびていくのが、受験前。なぜって? 集中力がつくからです。言い方を今風で表すと、「ゾーン」に入っていく時期。しかし、そのゾーンに入れるのも、やはり、日々こつこつ頑張っている人だけなのです!!

大島さん曰く「10日で100の単語を覚えるには、毎日こつこつ100の単語を覚える方がいい。」それが大島さんの勉強法。さて、上本部学園のみなさんは、どんな方法で夢をつかみ取るのだろう。



真剣に聴いてるよ

